

## 5-5 通信教育コースでの面接指導

次に、広島みらい創生高等学校の通信教育コースでは、面接指導はどのように行われているのでしょうか？

面接指導とは、実際に学校に登校し、先生から対面で指導を受けることです。面接指導の位置づけとしては、通常の授業とは異なるものとされていますが、形態としては、中学校で受けている授業（高校生であれば全日制の課程の高等学校で受けている授業）をイメージしてもらえればよいと思います。

高等学校学習指導要領では、面接指導は、「添削指導と同様、高等学校通信教育の基幹的な部分」と位置付けていますが、面接指導が全日制や定時制の高等学校において実施されるいわゆる授業と違うのは、面接指導においては、「個別指導を重視して一人一人の生徒の実態を十分把握し、年間指導計画に基づき、自宅学習に必要な基礎的・基本的な学習知識について指導したり、それまでの添削指導を通して明らかとなった個々の生徒のもつ学習上の課題について十分考慮し、その後の自宅学習への示唆を与えたりするなど、計画的、体系的に指導する」ことが求められている点です。

広島みらい創生高等学校においては、面接指導を受けるために学校へ登校することをスクーリングと呼んでいます。このスクーリングは、2週間を1サイクルとして、前期・後期にそれぞれ7回分計画されており、同じサイクル（回）の中で行われる面接指導は、同じ科目であれば、どの曜日に出席しても同じ内容の面接指導を受けることができるようになっています。

次ページから、スクーリングにおける面接指導の時間割のイメージを掲載しています。なお、学習時間帯については、第4章の「平日登校コースの学習時間帯」（4-3）に示した平日登校コースの日課表と同じになっています。

これを見ると、日曜日、月曜日、火曜日は日中に7時間分、木曜日は夜間に3時間と4時間分の時間割が組まれているのが分かります。

日曜日、月曜日、火曜日には7時間分の時間割が組まれているため、基本的には2週間に1回、いずれかの曜日のスクーリングに出席することで、選択した科目の単位の修得に必要な単位時間数をクリアすることができます。しかし、木曜日の夜間は4時間までしか時間割を組むことができないため、日曜日、月曜日、火曜日で行われる7時間分の面接指導を4時間と3時間の2回に分けて行っています。そのため、選択した科目の単位の修得に必要な単位時間数をクリアするためには、木曜日の夜間については、2週間に1回ではなく、毎週スクーリングに出席することが必要になってきます。

このように、生徒は、自分の都合のよい曜日に、自分の選択した科目の面接指導がある時間帯に登校して面接指導を受けることになりますが、同じ回の中で、複数回（例えば日曜日と火曜日の両方）、同じ科目の面接指導に出席しても、同じ回の中では、同じ内容の面接指導を行っているため、複数回出席したとしても1単位時間分しか認められません。

学校によっては、同じ内容の面接指導でも複数回出席すれば、その回数分の単位時間を認めるようにしているところもありますが、広島みらい創生高等学校においては、年度当初に生徒に配布する「シラバス」に年間の面接指導の計画などを掲載し、面接指導とレポートを一体的なものとして捉え、計画的に学習を進めるように指導をしているため、このような方法としています。

高等学校学習指導要領においても、面接指導は、年間指導計画に基づき、計画的、体系的に指導することとしており、面接指導や添削指導は単に高等学校学習指導要領に定められた回数をクリアさえすればよいというものではありません。

### 面接指導の時間割のイメージ

4月23日(日)		日S①								
時限		1	2	3	4		5	6	7	
時間		8:50-9:40	9:50-10:40	10:50-11:40	11:50-12:40	12:40-13:40	13:40-14:30	14:40-15:30	15:40-16:30	
ライン1	(組) 11,12,13 21,22,23 31,32,33 41,42,43	ステップアップ 英語 (201)	ステップアップ 国語 (204)	地理総合 (201)	ステップアップ 数学 (204)	昼 休 憩	科学と人間生活 (201)	体育① (体育館)	LHR (別途指示)	
		英語コミュニケーションⅠ 1・3年次(202)	現代の国語 1・3年次(205)		数学Ⅰ 1・3年次(203)		家庭基礎 (202)			
		英語コミュニケーションⅠ 2・4年次(203)	現代の国語 2・4年次(206)	歴史総合 (202)	数学Ⅰ 2・4年次(206)		体育① (体育館)	科学と人間生活 (201)		家庭基礎 (202)
		ステップアップ 数学 (204)	ステップアップ 英語 (201)	ステップアップ 国語 (204)	地理総合 (201)			歴史総合 (202)		
ライン2	(組) 14,15,16 24,25,26 34,35,36 44,45,46	現代の国語 (視聴覚教室 1階)	公共 (302)	音楽Ⅰ (音楽教室)	保健② (大教室 3階) ※前期履修者のみ		英語コミュニケーションⅠ (視聴覚教室 1階)			数学Ⅰ (視聴覚教室 1階)
		文学国語 (大教室 3階)	化学基礎 (物理教室)	美術Ⅰ (美術教室)			英語コミュニケーションⅡ (多目的教室 1階)	数学Ⅱ (203)		
		社会福祉基礎 (305)	生物基礎 (生物教室)	書道Ⅰ (書道教室)			工業情報数理 (203)	ビジネス基礎 (204)		
		工業情報数理 (306)	美術Ⅰ (美術教室)	化学基礎 (物理教室)			ビジネス基礎 (204)	社会福祉基礎 (205)		
ライン3	(組) 14,15,16 24,25,26 34,35,36 44,45,46	物理基礎 (物理教室)	体育③ (体育館)	数学A (203)	古典B (205)		日本史B (305)	社会と情報 (大教室 3階)		
		地学基礎 (生物教室)		英語表現Ⅰ (303)	フードデザイン (304)		地理B (306)	社会と情報 (大教室 3階)		日本史B (305)
				中国語入門 (305)			地理B (306)			
				ハングル入門 (306)						
ライン4	(組) 15,16,25,26 35,36,45,46	体育④ (体育館)	電気基礎 (306)	英語表現Ⅱ (303)	音楽Ⅱ (音楽教室)		国語表現 (206)			
			簿記 (303)	中国語 (305)	美術Ⅱ (美術教室)					
			介護福祉基礎 (304)	ハングル (306)	書道Ⅱ (書道教室)			世界史B (多目的教室 1階)		
			カラーライフデザイン (305)	消費生活 (301)	倫理 (視聴覚教室 1階)					

4月24日(月)		月S①								
時限		1	2	3	4		5	6	7	
時間		8:50-9:40	9:50-10:40	10:50-11:40	11:50-12:40	12:40-13:40	13:40-14:30	14:40-15:30	15:40-16:30	
ライン1	(組) 11,12,21,22 31,32,41,42	ステップアップ 英語 (201)	地理総合 (203)	科学と人間生活 (205)	ステップアップ 数学 (203)	昼 休 憩	体育① (体育館)	ステップアップ 国語 (201)	LHR (別途指示)	
		英語コミュニケーションⅠ (202)	歴史総合 (204)	家庭基礎 (206)	数学Ⅰ (204)			現代の国語 (202)		
		地理総合 (203)	ステップアップ 国語 (201)	ステップアップ 数学 (203)	ステップアップ 英語 (205)		科学と人間生活 (203)	体育① (体育館)		
		歴史総合 (204)	現代の国語 (202)	数学Ⅰ (204)	英語コミュニケーションⅠ (206)		家庭基礎 (204)			
ライン1	(組) 13,14,23,24 33,34,43,44	ステップアップ 数学 (205)	科学と人間生活 (205)	ステップアップ 国語 (201)	体育① (体育館)		地理総合 (205)	ステップアップ 英語 (205)		
		数学Ⅰ (206)	家庭基礎 (206)	現代の国語 (202)			歴史総合 (206)	英語コミュニケーションⅠ (206)		

※ライン2～4の科目は実施しません。

※ライン1は1年次対象の科目、ライン2は2年次対象の科目を指す。

※日曜日は全年次対象の科目の面接指導が行われるが、月曜日は1年次対象の科目のみの面接指導となっている。

4月25日(火)					火S①					
	時限 時間	1	2	3	4		5	6	7	
	時間	8:50-9:40	9:50-10:40	10:50-11:40	11:50-12:40		12:40-13:40	13:40-14:30	14:40-15:30	15:40-16:30
ライン 2		数学Ⅰ (視聴覚教室 1階)	英語コミュニケーションⅠ (視聴覚教室 1階)	音楽Ⅰ (音楽教室)	公共 (202)	昼 休 憩			現代の国語 (視聴覚教室 1階)	
		数学Ⅱ (201)	英語コミュニケーションⅡ (多目的教室 1階)	美術Ⅰ (美術教室)	化学基礎 (物理教室)				文学国語 (大教室 3階)	
		ビジネス基礎 (多目的教室 1階)	工業情報数理 (202)	書道Ⅰ (書道教室)	生物基礎 (生物教室)			保健② (大教室 3階) ※前期履修者のみ	社会福祉基礎 (201)	
		工業情報数理 (202)	社会福祉基礎 (205)	公共 (202)	音楽Ⅰ (音楽教室)				ビジネス基礎 (多目的教室 1階)	
ライン 3		社会と情報 (大教室 3階)	日本史B (203) 地理B (204)	体育③ (体育館)	古典B (203)			数学A (203)	物理基礎 (物理教室)	LHR (別途指示)
		日本史B (203) 地理B (204)	社会と情報 (大教室 3階)		フードデザイン (204)			英語表現Ⅰ (204)	地学基礎 (生物教室)	
		音楽Ⅱ (音楽教室)	国語表現 (201)					中国語入門 (205) ハングル入門 (206)	消費生活 (202)	
		美術Ⅱ (美術教室)						倫理 (視聴覚教室 1階)	英語表現Ⅱ (204)	
ライン 4		書道Ⅱ (書道教室)	数学B (206)		体育④ (体育館)				中国語 (205)	
		カラーライフデザイン (205)		介護福祉基礎 (204)					ハングル (206)	

※ライン1の科目は実施しません。

4月20日(木) 木Sa①					4月27日(木) 木Sb①				
時限 時間	1	2	3	4	1	2	3	4	
ライン 1	(組) 11,12,13 21,22,23 31,32,33 41,42,43	科学と人間生活 (201)	体育① (体育館)	地理総合 (201)	LHR (別途指示)	ステップアップ国語 (201)	ステップアップ数学 (206)	ステップアップ英語 (203)	LHR (別途指示)
		家庭基礎 (202)		歴史総合 (202)		現代の国語 1・3年次(202)	数学Ⅰ 1・3年次(204)	英語コミュニケーションⅠ 1・3年次(201)	
	(組) 14,15,16 24,25,26 34,35,36 44,45,46	地理総合 (203)	科学と人間生活 (201)	体育① (体育館)		現代の国語 2・4年次(203)	数学Ⅰ 2・4年次(205)	英語コミュニケーションⅠ 2・4年次(202)	
		歴史総合 (204)	家庭基礎 (202)			数学Ⅰ (204)	英語コミュニケーションⅠ (201)	現代の国語 (204)	
ライン 2	保健② (大教室 3階) ※前期履修者のみ	音楽Ⅰ (音楽教室)	公共 (203)			数学Ⅱ (205)	英語コミュニケーションⅡ (202)	文学国語 (205)	
		美術Ⅰ (美術教室)	化学基礎 (物理教室)			ビジネス基礎 (206)	工業情報数理 (203)	社会福祉基礎 (206)	
		書道Ⅰ (書道教室)	生物基礎 (生物教室)			日本史B (302)	体育③ (体育館)	物理基礎 (物理教室)	
ライン 3	数学A (205)	古典B (306)	社会と情報 (大教室 3階)			地理B (303)		地学基礎 (生物教室)	
	英語表現Ⅰ (206)		フードデザイン (205)			英語表現Ⅱ (304)	消費生活 (306)		
	中国語入門 (305)	社会と情報 (大教室 3階)				中国語 (305)	世界史B (多目的教室 1階)		
ライン 4	ハングル入門 (306)					ハングル (306)			
	国語表現 (304)	電気基礎 (203)	音楽Ⅱ (音楽教室)					体育④ (体育館)	
	倫理 (視聴覚教室 1階)	簿記 (204)	美術Ⅱ (美術教室)						
		介護福祉基礎 (205)	書道Ⅱ (書道教室)						
		カラーライフデザイン (206)	数学B (206)						

※木曜日は、全年次対象の科目の面接指導が行われる日曜日の時間割を2回に分けて行っているため、20日は3時間、27日は4時間の時間割になっている。

(出典：広島みらい創生高等学校 HP から引用)

それでは、ライン2で、公共、化学基礎、保健、音楽Ⅰ、工業情報数理、ビジネス基礎を選択している生徒が、4月23日の日曜スクーリングに出席する場合、実際どのような動きになるのか見てみましょう。

日曜日の時間割を見ると、公共は2時間目と3時間目にありますが、同じ時間帯に化学基礎と音楽Ⅰも重なっているので、この日はこれら3科目のうち、2科目だけに

出席し、他の1科目は別のサイクル(回)のスクーリングの時に出席することになります(あるいは時間割2の4月25日の火曜スクーリングなどに出席してもよい)。工業情報数理は1時間目と5時間目にありますが、5時間目にはビジネス基礎と重なっています。保健は4時間目にあります。

どの科目に出席するかを決めるに当たっては、第1章の「必履修教科・科目」(1-6)で説明した必履修科目や本章の「通信制の課程での学習」(5-3)で説明した面接指導の必要単位時間数なども考えておかななくてはなりません。

つまり、公共、化学基礎、保健、音楽Ⅰ、工業情報数理、ビジネス基礎のうち、必履修にかかわってくるのが、公共、化学基礎、保健、音楽Ⅰの4科目で、面接指導の必要単位時間数が多い科目が化学基礎と音楽Ⅰ(いずれも1単位当たり4単位時間必要)の2科目となります。

このようなことを考えると、次のような選択パターンが考えられます。

パターンⅠ(朝早く起きるのが苦でない場合)

1時間目(工業情報数理)、2時間目(化学基礎)、3時間目(音楽Ⅰ)、  
4時間目(保健)、5時間目(ビジネス基礎)

パターンⅡ(朝ゆっくり起きたい場合)

2時間目(音楽Ⅰ)、3時間目(化学基礎)、4時間目(保健)、  
5時間目(工業情報数理)、6時間目(ビジネス基礎)

いずれのパターンにおいても、公共はこの日には出席しないようになっていますが、公共は必履修にかかる科目なので、必ずどこかのサイクル(回)の面接指導に出席する必要があります。

また、午後は用事があるので、午前中だけのスクーリングで終わらせたいという場合は、パターンⅠの5時間目のビジネス基礎を別のサイクル(回)のスクーリングの時や4月25日の火曜スクーリングに出席することにして、この日は4時間目までのスクーリングとすることも可能です。

このように、通信教育コースは、平日登校コースと違って、月曜日から金曜日まであらかじめ決められた時間割にそって出席する必要がない(どの科目に出席するかを自分で決めることができる)という点でよりフレキシブルであるといえます。

加えて、このスクーリングを教室に視点を当てて見ると、次のようになります。

パターンⅠの場合、

1時間目(306教室)、2時間目(物理教室)、3時間目(音楽教室)、  
4時間目(大教室)、5時間目(204教室)

パターンⅡの場合、

2時間目(音楽教室)、3時間目(物理教室)、4時間目(大教室)、  
5時間目(203教室)、6時間目(204教室)

このように、同じ教室にとどまることなく、常に移動することになります。また、同じ科目選択をしている生徒同士でも、その生徒がパターンⅠで登校し、別の生徒がパターンⅡで登校した場合、顔を合わすのは4時間目の保健の時間だけとなります。

平日登校コースの場合は、同じ科目選択をしている場合であれば、通常、授業は毎時間同じメンバーで受けることになりますが、通信教育コースにおいては、同じ科目を選択していても、毎時間出席しているメンバーが同じとは限りません。